
もん じょ かん
広島県立文書館

事業年報

第24号（平成24年度分）

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

広島県立文書館

目次

I 概要

1 設置目的	3
2 業務内容	3
3 沿革	3
4 施設・設備	4
5 組織及び職員構成	5
6 文書館運営予算	6
7 収蔵資料	6
各階平面図	7

II 事業報告

1 収集	8
2 整理	15
3 利用	16
4 展示・普及啓発	18
5 研究	21
6 その他	21
7 業務日誌	23

III 法律・条例・規則

1 公文書館法	26
2 広島県立文書館設置及び管理条例 ...	26
3 広島県立文書館管理規則	26
4 広島県文書等管理規則（抜粋）	28
5 広島県文書等管理規程（抜粋）	28
6 広島県監査委員事務局処務規程（抜粋） ...	28
（利用案内）	29

I 概要

1 設置目的 文書館は、広島県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書、その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。(広島県立文書館設置及び管理条例第1条)

- 2 業務内容
- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
 - (2) 文書等の利用に関すること
 - (3) 文書等の調査及び研究に関すること
 - (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
 - (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
 - (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

3 沿革

昭和34年11月	「公文書散逸防止について」日本学会議が勧告
40年1月	広島県立文書館設立期成会(代表 福尾広島大学教授)が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
41年3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年4月	広島県史編さん事業を開始
57年2月	県立文書館建設調査研究協議会(55年10月発足、会長:今堀誠二広島女子大学学長)が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年3月	広島県史編さん事業が完了(昭和43年から16年間、全27巻)
12月	広島大学跡地利用研究協議会(会長 荒木武広島市長)が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設(仮称情報プラザ)として建設することが決定
63年3月	広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置(広島県情報プラザ(文書館)で勤務)
6月	公文書館法施行
10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ(文書館)落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年4月	中間書庫(広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所)の使用開始
18年2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮(広島市西区観音新町四丁目)へ移転
20年10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催
24年11月	第38回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県民文化センター・鯉城開館で開催
25年1月	当館寄託「福山市・山野村役場文書」が広島県重要文化財に指定

4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）と共に「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域（建ぺい率60%，容積率200%）		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	
		文書館	2,530㎡
		図書館	6,190㎡
		産業技術交流センター	2,000㎡
		交流フロア	2,880㎡
		共用部分	10,074㎡

工期 昭和61年6月～昭和63年3月 総事業費 10,481,970千円
（うち、用地取得費2,905,734千円）

(2) 文書館

ア 県情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区 分	面積(㎡)	仕 様 等
閱 覧 室	203	23席
閱 覧 準 備 室	35	8 席
展 示 室	90	ハロンガス消火設備 固定展示ケース2面（延長22.4m）
研 修 会 議 室	94	63人収容
調 査 研 究 室	43	書架（密集式）延長451m
事 務 室	102	
館 長 室	22	
マイク撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイク保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第 1 書 庫	103	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,314m
第 2 書 庫	77	複製本用，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長932m
第 3 書 庫	17	貴重書庫，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架延長34m

区 分	面積 (㎡)	仕 様 等
第 4 書 庫	367	古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,331m
第 5 書 庫	481	行政文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長6,085m
消 毒 室	52	平成23年度に燻蒸設備をすべて撤去し，書架を配置した。 今後は書庫として活用する。 書架延長400m
荷 解 整 理 室	95	書架延長100m

書架延長（第1書庫～第5書庫，消毒室）10,096m

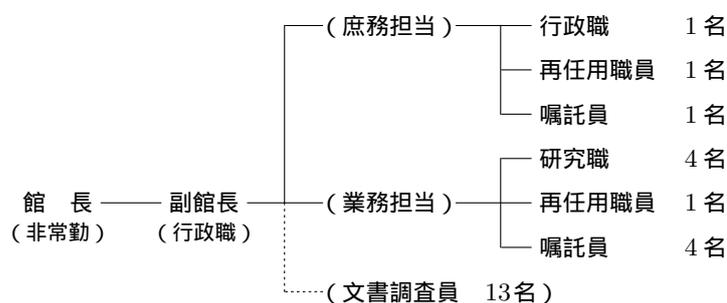
24時間空調の設定条件： 温度 25度以下，湿度 55～60%

イ 中間書庫 平成15年4月1日，旧広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始した。その後，平成18年2月28日，中間書庫を旧広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転した。書架延長 2,017m（平成24年3月31日現在）
なお，平成25年度より旧白木高校跡施設（安佐北区白木町秋山）が利用可能になり，今後段階的に整備を進めることになった。

5 組織及び職員構成（平成24年4月1日現在）

(1) 職員定数 14名（常勤職員6名，非常勤職員1名，再任用職員2名，嘱託員5名）

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在，保存状況を把握するため，13名を委嘱した。

イ 6月5日(火)に文書調査員会議を開催した。

- 議題
- 1 平成24年度事業実施計画について
 - 2 県内所在文書の調査状況と課題
 - 3 調査員業務の成果と課題

6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
文 書 館 運 営 費				4,567	3,868
嘱 託 員 等 人 件 費				15,829	14,527
施 設 維 持 費	15,333	11,883	10,091	11,106	11,233
大 規 模 修 繕 費					18,990
基 本 運 営 費	10,994	8,301	8,086	文書館運営費 及び嘱託員等 人件費に移行	文書館運営費 及び嘱託員等 人件費に移行
資料収集保存管理事業費	1,866	1,766	1,641		
調 査 研 究 費	153	139	134		
教 育 普 及 事 業 費	554	532	513		
基 本 図 書 整 備 費	50	50	22		
行政文書補完事業費	87				
小 計	29,037	22,671	20,487	31,502	48,618
公文書等情報化推進事業		11,354	10,152	4,304	3,849
収蔵資料利用化推進事業			5,401	7,071	
合 計	29,037	34,025	36,040	42,877	52,467

区分欄の は、緊急雇用対策事業である。

7 収蔵資料

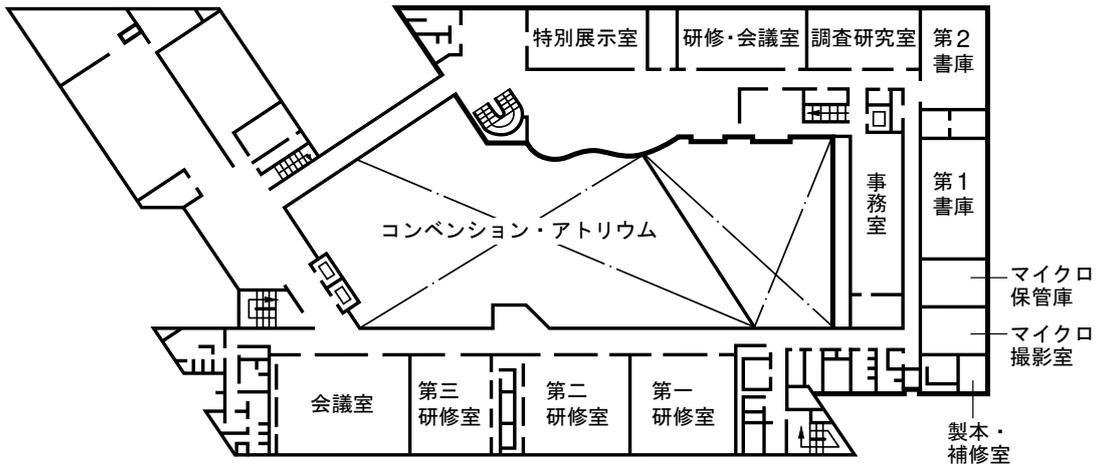
ア 平成23年度末現在の収蔵資料は、次のとおりである。

平成24年3月31日現在

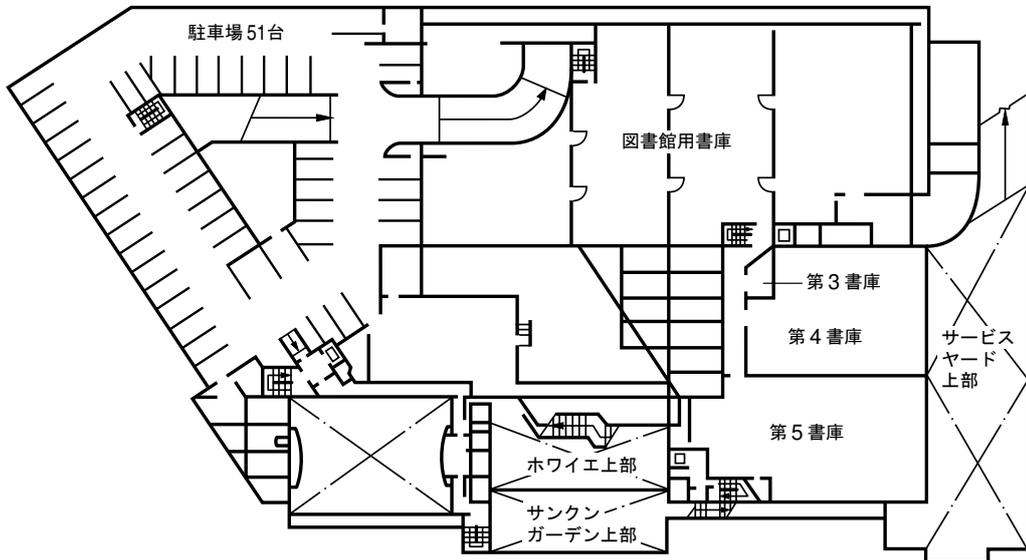
種 類	内 容	現 有 量
(1) 行政文書	保存年限が満了した県の行政文書の中から、将来、歴史資料となる可能性があるとして選別したもの、及び長期保存文書のうち移管を受けたもの	56,446冊
(2) 行政資料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体や民間団体の刊行物を含む）	97,425冊
(3) 古 文 書	非県庁文書の総称で、文書館に寄贈・寄託されたもの（現代の記録史料を含む）	245,611点
(4) 複製資料	古文書を撮影したマイクロフィルム等とそれを焼付けたもの（開館後に収集したフィルムは約72万コマ）	約 236万コマ 約 40,000冊
(5) 図 書	都道府県史，市町村史，郷土に関する図書など	21,561冊

イ 平成25年1月24日、古文書のうち「広島県深安郡山野村役場文書」8,071点が、広島県教育委員会から広島県重要文化財（歴第5号）に指定された。

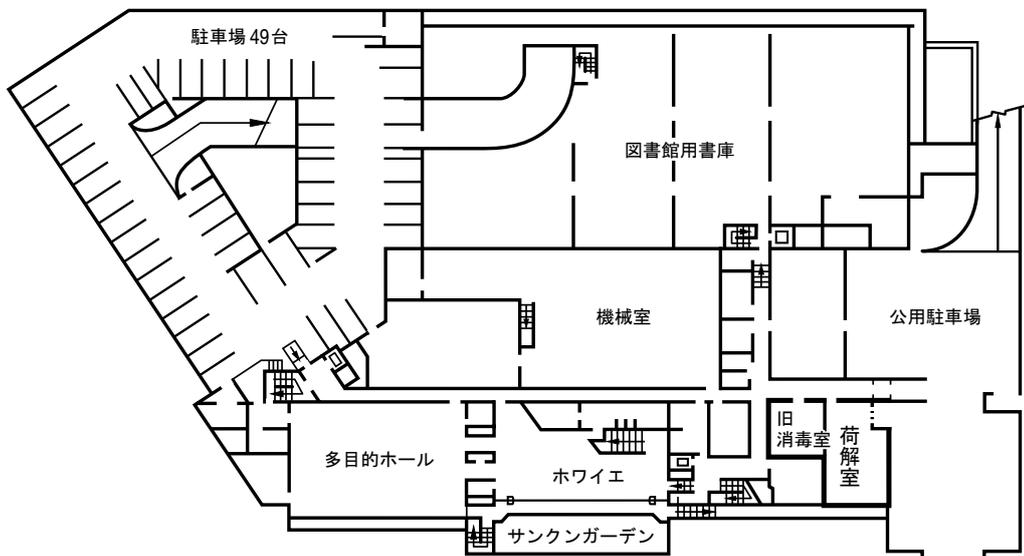
各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

Ⅱ 事業報告

1 収集

- (1) 行政文書 平成24年度は、677冊の行政文書（知事部局本庁機関469冊，同地方機関37冊，企業局1冊，病院事業局4冊，教育委員会事務局26冊，県立学校139冊，県立広島大学1冊）を選別収集し，再選別整理で保存しないことになった文書74冊を廃棄した結果，収蔵行政文書は48,910冊となった（電子文書を除く）。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	情報政策課	76	経済統計室	3
県治課	3	情報政策室	41	情報管理課	6
内務部地方課	7	情報ネットワーク管理室	4	新空港建設推進事務局	21
庶務課	35	行政情報化推進室	3	空港対策局	10
広島県参事会	2	研究開発室	8	空港交通対策課	10
出納・総務室	4	企画広報課	43	援護課	297
出納総務室	6	企画室	136	民生課	22
会計総務課	1	企画課	441	援護恩給室	2
会計課	41	企画調整課	283	社会援護室	1
指導検査室	8	地域振興・総務室	12	厚生課	121
企画指導室	2	政策企画室	7	社会課	914
審査指導室	2	分権改革課	9	福祉保健課	173
用度室	2	地域企画室	118	福祉保健総務室	32
用度課	1	地域調整室	4	福祉・企画管理室	7
総務課	422	地域開発課	158	福祉指導課	143
総務室	33	地域振興課	739	社会福祉課	283
総務学事課	35	地域政策室	40	同和対策室	600
学事振興室	38	中山間地域対策課	183	同和対策課	746
学事課	159	中山間地域振興課	12	人権施策室	18
広島女子大学整備事務局	2	中山間地域振興室	25	人権・男女共同参画室	4
文書法制室	19	広域行政推進課	3	福祉課	32
県史編さん室	4	地域政策課	1	地域福祉室	80
文教課	100	環境県民総務課	1	福祉指導室	25
私学振興室	23	土地対策課	24	障害福祉課	238
学事室	7	消費生活室	11	身体障害者福祉室	13
大学企画管理室	4	消費生活課	77	知的障害者福祉室	11
渉外課	1	生活課	32	障害者支援室	9
外事課	140	県民課	389	児童課	41
国際交流課	369	県民文化課	7	児童家庭課	203
国際企画室	21	文化振興室	72	児童福祉課	257
国際交流室	62	生活文化室	11	児童支援室	18
秘書課	21	県立生活センター	12	家庭支援室	17
秘書広報課	101	福山地方生活センター	6	こども家庭支援室	8
県民広報課	28	三次地方生活センター	3	こども家庭課	1
広報広聴課	46	県民文化室	78	青少年対策室	39
行政情報室	63	文化・県民協働室	9	青少年婦人対策室	5
広報室	13	コミュニティ振興課	15	青少年婦人課	145
人事課	2	国民文化祭事務局	26	青少年女性課	75
財政課	1,540	交通安全対策室	66	男女共同参画推進室	9
財政室	512	交通対策課	124	老人福祉課	74
税務課	6	交通対策室	41	高齢者対策課	140
税務室	1	地方課	1,454	高齢者福祉課	239
消防防災課	338	市町村課	247	長寿社会室	2
消防室	7	市町村行政室	40	高齢者福祉室	19
保安室	3	市町村税財政室	75	高齢者支援室	1
消防・保安室	1	市町行政室	15	介護保険準備室	3
危機管理室	32	市町村合併推進室	38	介護保険推進事務局	17
管財課	55	地域づくり推進室	34	介護保険指導室	53
管財第一課	2	地域行政室	5	介護保険課	5
管財第二課	2	地域税財政室	14	保険課	200
財産管理室	10	権限移譲推進室	4	保険医療課	16
福利課	4	新過疎対策課	2	国保医療室	22
福利室	2	地域整備課	181	医療保険室	14
職員健康推進室	2	統計課	806	医務課	455
政策企画課	56	情報統計課	69	医療対策課	148
政策企画局	149	統計管理室	10	医療・歯科保健室	3
企画調整局	4	生活統計室	3	医務看護室	4

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
健康増進・歯科保健室	1	労政管理室	8	森林保全室	7
医療対策室	14	労働福祉室	1	森林整備室	38
医療保険課	2	労政課	814	治山課	428
ねんりんピック推進事務局	3	労政福祉課	97	森林保全課	331
保健対策室	12	労政雇用課	20	治山室	21
環境衛生課	505	勤労者福祉室	6	自然保護課	205
生活衛生室	54	雇用対策室	35	みどり景観室	61
食品衛生室	17	福山商工労政事務所	11	監理課	625
予防課	96	職業安定課	471	土木・総務室	22
公衆衛生課	334	職業訓練課	81	土木建築総務室	7
健康対策課	151	職業能力開発課	25	企画調査室	4
健康増進室	4	職業能力開発室	22	技術管理室	16
原爆被爆者対策課	173	農業経営課	8	技術管理課	192
原爆被爆者援護室	4	経済課	5	建設産業室	7
被爆者・毒ガス障害者対策室	15	農政課	1,289	技術総務室	21
薬務課	198	農林企画課	67	技術指導室	2
薬務室	15	農林・総務室	1	用地課	27
環境総務室	1	農林水産部企画管理室	11	道路維持課	141
環境生活総務室	4	農林水産部企画室	4	道路課	175
公害対策室	11	農林水産総務室	3	道路建設課	253
公害課	86	農林水産総務課	1	道路総務室	16
公害調整課	56	農業活性化推進室	5	道路企画室	20
環境調整課	10	団体検査室	163	河川課	994
環境管理課	175	団体検査課	16	河川管理室	2
環境政策室	12	企画調整室	3	河川企画整備室	3
公害規制課	67	経営構造室	10	河川開発室	4
大気保全課	130	経営企画室	15	河川開発課	39
環境保全課	274	農業経済課	843	ダム建設室	3
環境政策課	120	農地経済課	268	ダム室	10
環境対策室	21	農業改良課	238	港湾課	801
環境調整室	33	農業経営室	2	広島みなとまちづくり推進室	11
自然環境保全室	1	農業技術課	98	港湾振興室	18
水質保全課	131	技術振興室	28	港湾管理室	7
環境整備課	522	農業振興課	592	港湾企画整備室	4
循環型社会推進室	10	農村対策課	309	砂防課	185
環境型社会推進室	1	農業振興室	1	新空港地域整備室	11
一般廃棄物対策室	6	園芸特産課	187	空港対策課	46
産業廃棄物対策室	1	農産園芸課	355	空港振興室	11
商工観光課	218	農産課	521	計画課	451
商工課	259	農産振興室	21	都市計画課	356
商政課	108	食糧課	2	都市総務室	17
商工・総務室	20	食品流通課	126	都市総務課	4
商工労働総務室	5	生産流通室	14	都市政策課	164
商工労働総務課	1	食品流通安全室	4	都市企画室	40
観光課	89	畜産課	1,020	開発指導室	1
通商観光課	29	畜産振興室	53	学園都市建設課	1
観光振興室	29	畜産環境室	38	都市整備課	267
産業技術振興室	4	農地防災課	1	都市整備室	3
工業技術課	102	農地課	24	下水道課	112
産業技術課	61	耕地課	1,448	下水道室	21
計量検定所	2	農村整備課	192	公園下水道課	106
計量検定室	4	農地保全室	4	建築課	247
新産業振興室	44	土地改良室	9	建築指導室	3
新産業課	6	開拓課	1	住宅課	549
地域産業振興室	22	農地開拓課	327	住宅室	1
物流推進室	1	農業開拓課	7	住宅企画室	13
立地・物流推進室	3	農業開発課	175	住宅管理室	1
流通対策課	110	生産基盤室	5	営繕課	41
商業観光課	81	生活基盤室	27	広島港建設課	2
商工振興課	113	農村基盤室	2	土地開発課	1
観光交流課	30	水産課	1,421	開発課	166
商工指導課	60	水産漁港課	638	開発第一課	58
中小企業課	430	水産振興室	8	開発第二課	30
中小企業指導課	110	漁業調整室	24	開発用地課	26
金融課	180	漁港漁場整備室	3	開発総務課	55
商工金融課	135	林政課	1,074	総務課(企業局)	102
商工金融室	17	林務政策課	73	企業・総務室	9
経営指導室	5	林務管理室	21	企業総務課	1
経営支援室	93	林業経営課	1	経理課	43
工業振興課	49	林産課	399	開発分譲課	8
企業立地課	164	林業振興課	434	水道課	76
立地政策室	13	林業振興室	13	水道管理室	3

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
水道整備室	1	三原福祉保健センター・保健所	2	労働委員会事務局	1
県立病院課	15	尾三地域 厚生環境局・保健所	44	人事委員会総務審査室	2
県立病院管理室	13	尾道農林事務所	29	監査委員事務局	248
県立病院室	6	尾三地域事務所農林局	65	監査室	27
広島復興事務所	1,058	福山地域事務所総務局	5	審査室	27
安芸地方事務所	22	福山地域事務所税務局	2	内水面漁場管理委員会事務局	1
佐伯地方事務所	22	府中保健所	1	広島海区漁業調整委員会事務局	19
呉渉外労務管理事務所	177	福山地域 厚生環境局・保健所	8	教育委員会事務局	104
江田島渉外労務管理事務所	8	福山地域事務所農林局	18	教委総務課	170
広渉外労務管理事務所	46	福山地域事務所建設局	1	教委総務調査課	124
広島県引揚同胞更生会	237	備北地域事務所総務局	11	教委施設課	51
広島地域事務所税務局	9	三次県税事務所	1	教委教育企画課	26
廿日市福祉保健センター・保健所	2	備北地域事務所税務局	3	教委学校経営課	34
広島地域 厚生環境局・保健所	17	備北地域 厚生環境局・保健所	70	教委指導課	69
" 海田分室	11	三次農林事務所	2	教委指導第一課	52
広島地域事務所農林局	3	庄原農林事務所	2	教委指導第二課	10
広島土木出張所	9	備北地域事務所農林局	31	教委指導第三課	12
広島土木建築事務所	152	備北地域事務所農林局庄原支局	46	教委社会教育課	145
広島都市計画事務所	2	備北地域事務所建設局庄原支局	2	教委生涯学習課	1
廿日市土木建築事務所	1	備北地域事務所建設局上下支局	3	教委文化課	2
呉地域事務所総務局	11	県立総合精神保健福祉センター	11	教委保健体育課	73
呉地域事務所税務局	16	食肉衛生検査所	5	教委学事課	4
呉地域 厚生環境局・保健所	62	動物愛護センター	2	教委安芸出張所	1
大柿地域福祉保健センター	2	福山児童相談所	10	尾三教育事務所	2
呉保健所竹原支所	1	福山こども家庭センター	7	広島観音高等学校	20
呉地域事務所農林局	11	呉高等技術専門学校	20	大和高等学校	1
芸北地域事務所総務局	64	甲山地域農業改良普及センター	2	広島工業高等学校	138
芸北地域事務所税務局	6	東部農業技術指導所	8	広大型成同盟会	29
芸北地域 厚生環境局・保健所	93	県立農業技術大学校	5	広大型建設推進本部	28
芸北地域事務所農林局	34	林業技術センター	6	県立広島大学庄原キャンパス事務局	5
芸北地域事務所建設局	1	広島港事務所	5		
東広島地域事務所総務局	12	広島港湾事務所	1		
東広島地域事務所税務局	25	広島港湾振興事務所	1		
東広島地域事務所農林局	1	地方労働委員会事務局	89	総計	48,910

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治17(1884)	1	昭和6(1931)	3	昭和34(1959)	736	昭和62(1987)	647
18(1885)	1	7(1932)	4	35(1960)	905	63(1988)	666
24(1891)	1	8(1933)	3	36(1961)	935	平成元(1989)	570
26(1893)	9	9(1934)	5	37(1962)	824	2(1990)	2,275
27(1894)	1	10(1935)	7	38(1963)	1,023	3(1991)	710
29(1896)	1	11(1936)	5	39(1964)	970	4(1992)	632
30(1897)	1	12(1937)	5	40(1965)	723	5(1993)	789
33(1900)	9	13(1938)	13	41(1966)	824	6(1994)	818
37(1904)	1	14(1939)	11	42(1967)	1,102	7(1995)	2,185
38(1905)	1	15(1940)	7	43(1968)	1,263	8(1996)	764
43(1910)	2	16(1941)	16	44(1969)	1,080	9(1997)	1,176
44(1911)	1	17(1942)	13	45(1970)	1,387	10(1998)	1,258
45(1912)	19	18(1943)	8	46(1971)	1,155	11(1999)	983
大正2(1913)	3	19(1944)	13	47(1972)	1,156	12(2000)	1,583
3(1914)	2	20(1945)	18	48(1973)	1,376	13(2001)	1,056
4(1915)	1	21(1946)	40	49(1974)	1,254	14(2002)	915
7(1918)	1	22(1947)	34	50(1975)	905	15(2003)	536
8(1919)	1	23(1948)	69	51(1976)	897	16(2004)	446
9(1920)	2	24(1949)	86	52(1977)	1,255	17(2005)	434
10(1921)	2	25(1950)	205	53(1978)	927	18(2006)	319
12(1923)	2	26(1951)	203	54(1979)	795	19(2007)	70
13(1924)	2	27(1952)	210	55(1980)	641	20(2008)	34
14(1925)	2	28(1953)	146	56(1981)	703	21(2009)	1
15(1926)	3	29(1954)	157	57(1982)	872	23(2011)	1
昭和2(1927)	6	30(1955)	237	58(1983)	755	年度不明	611
3(1928)	4	31(1956)	476	59(1984)	660		
4(1929)	2	32(1957)	463	60(1985)	696		
5(1930)	5	33(1958)	557	61(1985)	512	総計	48,910

ウ 平成24年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
会計総務課	1	医務看護室	1	林業振興室	6
総務課	1	医療対策室	3	森林整備室	6
文書法制室	1	医療保険課	2	森林保全課	2
国際交流室	2	保健対策室	1	土木・総務室	3
広報広聴課	2	生活衛生室	1	河川課	1
行政情報室	7	食品衛生室	2	ダム室	8
財政課	54	被爆者・毒ガス障害者対策室	5	港湾振興室	2
保安室	1	薬務課	1	港湾企画整備室	3
危機管理室	3	環境調整室	9	都市計画課	4
政策企画課	10	自然環境保全室	1	都市総務室	3
政策企画局	35	循環型社会推進室	7	都市企画室	20
企画調整局	3	産業廃棄物対策室	1	都市整備課	1
分権改革課	9	商工労働総務室	2	住宅課	4
地域振興課	2	商工労働総務課	1	下水道室	4
中山間地域対策室	2	観光課	14	企業・総務室	1
地域政策課	1	産業技術課	6	県立病院課	4
環境県民総務課	1	新産業課	6	広島地域事務所税務局	9
消費生活課	2	中小企業指導課	1	広島地域事務所厚生環境局・保健所	2
県民文化室	4	経営支援室	14	広島地域事務所厚生環境局・保健所海田分室	2
文化・県民協働室	9	企業立地課	1	芸北地域事務所総務局	1
交通対策室	3	立地政策室	7	芸北地域事務所厚生環境局・保健所	5
地方課	19	労政課	5	芸北地域事務所建設局	1
市町村税財政室	1	雇用対策室	2	尾地域事務所厚生環境局・保健所	1
市町村財政室	15	職業能力開発課	1	尾道農林事務所	1
地域づくり推進室	7	農林水産総務課	1	尾三地域事務所農林局	4
新過疎対策課	2	団体検査室	11	福山地域事務所総務局	5
地域整備課	1	団体検査課	15	福山地域事務所農林局	5
統計課	1	経営構造室	3	福山地域事務所建設局	1
生活統計室	2	農業技術課	4	教委総務課	3
福祉保健総務室	5	畜産課	11	教委学校経営課	20
人権・男女共同参画室	2	畜産振興室	3	教委指導第一課	2
地域福祉室	5	畜産環境室	6	教委生涯学習課	1
障害者支援室	6	農村整備課	4	大和高等学校	1
家庭支援室	6	土地改良室	2	広島工業高等学校	138
こども家庭支援室	5	生産基盤室	3	県立広島大学庄原キャンパス事務部	1
こども家庭課	1	生活基盤室	5		
介護保険課	1	漁業調整室	2		
医療保険室	3	漁港漁場整備室	3	総計	677

(2) 行政文書(長期保存文書)

広島県文書管理規則の改正に伴い、平成25年3月27日に長期保存文書7,536冊が文書館へ移管された。内訳は次のとおり。

ア 移管長期保存文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
県治課	4	厚生課	23	観光課	1
庶務課	12	社会課	62	工業技術課	186
総務課	193	福祉課	2	商工指導課	23
文教課	15	障害福祉課	21	中小企業課	17
渉外課	7	児童課	50	金融課	35
外事課	7	児童家庭課	93	労政課	57
秘書課	62	児童福祉課	45	職業訓練課	77
人事課	1	青少年対策室	2	職業能力開発課	1
財政課	309	保険課	13	農業経営課	83
消防防災課	100	医務課	180	農政課	244
管財課	232	環境衛生課	35	農業経済課	77
管財第一課	7	予防課	47	農地経済課	17
管財第二課	1	公衆衛生課	138	農業改良課	35
福利課	78	原爆被爆者対策課	2	農業技術課	16
企画広報課	2	薬務課	58	農業振興課	5
企画課	70	公害課	16	農村対策課	1
土地対策課	6	公害調整課	4	園芸特産課	4
交通対策課	23	環境調整課	1	農産園芸課	2
地方課	351	公害規制課	6	農産課	1
市町村課	13	商工観光課	46	食品流通課	9
統計課	36	商工課	62	畜産課	39
民生課	2	商政課	3	農地課	2

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
耕地課	398	道路課	13	営繕課	12
農地開拓課	5	道路建設課	10	広島港建設課	2
農業開発課	19	河川課	359	開発課	32
水産課	146	河川開発課	12	開発第一課	12
水産漁港課	1	港湾課	1,169	開発用地課	28
林政課	184	砂防課	58	開発総務課	9
林産課	12	計画課	18	経理課	25
治山課	227	都市計画課	28	水道課	31
自然保護課	2	都市総務課	6	県立病院課	9
監理課	228	下水道課	2	佐伯地方事務所	2
用地課	182	建築課	75	江田島渉外労務管理事務所	1
道路維持課	470	住宅課	377	総計	7,536

イ 完結年度別移管長期保存文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治41(1908)	1	昭和17(1942)	4	昭和35(1960)	184	昭和53(1978)	399
42(1909)	1	18(1943)	4	36(1961)	196	54(1979)	42
43(1910)	1	19(1944)	1	37(1962)	235	55(1980)	19
大正10(1921)	2	20(1945)	6	38(1963)	264	56(1981)	6
11(1922)	1	21(1946)	19	39(1964)	248	57(1982)	5
12(1923)	6	22(1947)	10	40(1965)	319	58(1983)	5
14(1925)	1	23(1948)	36	41(1966)	308	59(1984)	2
昭和2(1927)	2	24(1949)	67	42(1967)	316	60(1985)	1
4(1929)	2	25(1950)	73	43(1968)	403	61(1985)	1
7(1932)	1	26(1951)	94	44(1969)	331	62(1987)	1
9(1934)	2	27(1952)	99	45(1970)	291	63(1988)	1
10(1935)	1	28(1953)	87	46(1971)	293	平成元(1989)	1
11(1936)	2	29(1954)	109	47(1972)	383	4(1992)	1
12(1937)	4	30(1955)	136	48(1973)	410	10(1998)	1
13(1938)	1	31(1956)	193	49(1974)	365	年度不明	13
14(1939)	3	32(1957)	183	50(1975)	330		
15(1940)	3	33(1958)	174	51(1976)	323		
16(1941)	2	34(1959)	190	52(1977)	318	総計	7,536

(3) 行政資料

平成24年度は2,031冊を収集した結果、97,425冊となった。

年度	広島県	市町村	国	その他	計	累計
平成15年度まで	21,979	3,284	5,751	14,168	45,182	45,182
16年度	4,476	1,959	3,031	6,042	15,508	60,690
17年度	1,164	241	462	1,647	3,514	64,204
18年度	2,091	313	1,056	1,123	4,583	68,787
19年度	1,237	153	661	2,710	4,761	73,548
20年度	1,613	281	856	2,733	5,483	78,155
"(廃棄等)	-755	-7	0	-114	-876	
21年度	2,577	567	598	2,371	6,113	84,268
22年度	1,700	436	855	3,506	6,497	90,765
23年度	1,365	201	495	2,570	4,631	95,394
"(廃棄等)	0	0	0	-2	-2	
24年度	1,000	215	197	619	2,031	97,425
計	38,447	7,643	13,962	37,373	97,425	

(4) 古文書

ア 原文書の収集 平成24年度は、6,675点の寄贈・寄託を受けた。この結果、収集総数は245,611点となった。

年度	文書名等	点数(推定)	寄贈・寄託等	内容
平成15年度まで	竹内家文書、橋本家文書、八田家文書、県議会文書、山野村役場文書、桑原家文書、吉本家文書、広島信用金庫五十年史資料、神野家文書、高山等資料、榎本家文書、米田家文書、竹腰家文書、広島築港百年史編纂委員会文書ほか	201,403	寄贈・寄託	割庄屋文書、商家文書、国会・銀行・地主文書、県議会議事録、明治～昭和役場文書、八木用水関係等、近代緑井村文書、銀行史文書、福山商家文書、被爆者カルテ(複製)、陸軍将校文書、県議文書、広島藩士文書ほか
16年度	八谷萬一資料、大山家文書、名越家文書、長船友則氏収集文書ほか	2,972	寄贈・寄託	「広島県政史話」、酒造業経営文書、鉄穴経営帳簿、広島瓦斯電軌営業報告マイクロなど
17年度	望月家文書、世良家文書、木村家文書、依家文書、波多野家文書ほか	7,046	移管・寄贈寄託	高田郡保垣村地券、鉄山下戻し運動資料、医学・薬学和書、布野村長宛書状など
18年度	木村恒旧蔵文書、小川家文書、後藤家文書、吉井家文書ほか	5,263	移管・寄贈寄託	「広島藩海防絵図」、草津村役場文書、三谿郡辻村庄屋文書、竹原下市町浜年寄の和書など
19年度	劇団月曜会関係資料、山中家文書、井上家文書、山内家文書ほか	6,117	寄贈・寄託	演劇脚本、佐伯郡海老塩浜商家の家法、日清戦争従軍兵宛ての書翰、明治の県会議案など
20年度	奥家文書、長船友則氏収集文書、近祖家文書、井上家文書ほか	7,931	移管・寄贈寄託	三谿郡敷地村庄屋・戸長役場文書、明治以降の広島市など地図、全国時刻表、神石郡近田村医家の医学和書、加計町井上宛の案内状、明道中学校規則、高田郡佐々井村庄屋の証文・辞令・日誌など
21年度	後藤陽一資料、三浦家文書、得能家文書、小田家文書、田辺家文書、河野家文書、ほか	2,113	寄贈・寄託	広大名誉教授収集資料、「御当国絵図面」、奴可郡「郡務拾聚録」、同郡「国郡志御用下調書上帳」、俳句資料、賀茂郡川尻村庄屋・村長文書
22年度	石津他人氏収集資料、堀江家文書、児玉家文書、藏田家文書、植田家文書、長船友則氏収集資料、井上家文書ほか	2,485	寄贈・寄託	小学校の教師指導書や教科書、刊本・雑誌、辞令類、安芸郡坂村組頭・庄屋・割庄屋、坂村長文書、賀茂郡寺家村庄屋文書(免状)、世羅銀行、貴族院議員関係文書、中国地方鉄道関係資料、大田扱芋の売仕切状・書状など
23年度	臼井家文書、塙水尾家文書、榑崎修策氏収集資料、林義孝氏所蔵資料、横路家文書、溝下家文書ほか	3,606	寄贈・寄託	安芸郡本庄村の農業日誌など、安芸郡吉浦村の真宗経典類など、明治20年代『中国新聞』・『安芸津新報』など、1960～70年代の縮景園内建造物復旧図面など、奴可郡田殿村鉄穴資料、明治の牧場資料など、佐伯郡上平良村溝下家の証文、地券、証書など
24年度	正田家文書(201201)	195	寄贈	三原町の取引関係文書、医学・鉄道資料など
	児玉家文書(201202)	275	寄贈	豊田郡乃美村医師収集の医学・儒学関係文書
	菅原範夫氏収集資料(201203)	1	寄贈	「見庵餘筆」
	小林乙蔵家文書(201204)	35	寄贈	江波村の地券、土地・海苔浜場の売買証文など
	寺岡家文書(201205)	933	寄託	幕末・明治期の村役人文書(福山市重要文化財)
	尼子道竹資料(201206)	1	寄贈	浅野家家中尼子道竹宛て書状
	松浦茂氏所蔵文書(201207)	1	寄贈	松浦明・同清子氏執筆「芦北開拓団終末期」
	二五田亀一文書(201208)	11	寄贈	独立歩兵第682大隊第2中隊書類、安古市町刊行物
	堀江家文書(201209)	1,245	寄贈	恵蘇郡南村大宮八幡宮関係文書
	林家文書(201210)	543	寄贈	陸軍大佐林景敏などが収集した和漢書
	兼田文隆氏所蔵資料(201211)	48	寄贈	京都映画(株)製作の観光映画フィルム原板と資料
	薦田允彦氏収集文書(201212)	12	寄贈	尾道町の寛永～明治期文書
	竹内家文書(198801)	3,325	寄贈	賀茂郡割庄屋文書、竹内農場関係文書、写真など
	広島銀行創業百年史編纂資料(199109)	2	寄託	広島銀行創立百周年記念映画脚本・パンフレット
林彰三氏収集文書(199406)	1	寄贈	浄土真宗の経文	
井上家文書(200709)	35	寄託	山県郡加計村井上家の書状、布達指令全報など	
橋本家文書(200712)	12	寄託	済美学校記念写真帳・卷子など	
小計	6,675			
合計	245,611			

イ マイクロフィルムによる収集 平成24年度に8,239コマの撮影を行った。収集総数は、715,390コマである。

年度	文 書 名	所 在	コマ数
11年度 まで	防衛庁戦史部図書館, 阿蘇家文書, 竹鶴家文書, 藤井家文書, 中垣家文書, 山野村役場文書, 多田家文書ほか	東京都, 向島町, 竹原市, 豊町, 広島市安佐北区, 県立文書館	628,677
12年度	防衛庁戦史部図書館, 大儀正夫氏収集文書, 国会図書館史料, 能美町教育委員会文書, 山野村役場文書, 友近家文書, 竹内家文書	東京都, 広島市南区, 県立文書館, 佐伯郡能美町, 広島市安佐北区	53,053
13年度	原田家文書, 宮沖家文書, 秋本家文書, 山野村役場文書, 細川家文書	広島市安佐北区, 佐伯郡能美町, 県立文書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料, 米田家文書, 原田家文書, 「明治の令達」, 大崎町教育委員会所蔵文書	東京都, 双三郡吉舎町, 広島市安佐北区, 三原市, 豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料, 「明治の令達」	東京都, 三原市	6,156
16年度	福原家文書, 天野家文書, 三上家文書, 近藤家文書, 鶴羽根神社文書	東広島市, 安芸高田市, 広島市東区	623
17年度	西養寺文書 市立竹原書院図書館(複製)	竹原市	775 3,282
24年度	檜崎修策氏収集資料(安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞) 広島県行政文書(特別調査一件など)	県立文書館	3,338
		県立文書館	4,901
合 計			715,390

ウ 収蔵資料のデジタル画像化 平成21年度より一部の収蔵資料のデジタル複製を行い,平成24年度には11,721画像のデジタル化を行った。総数は,88,944画像である。

年度	文 書 名	内 容	画像数
21年度	長船友則氏収集資料(200407)	広島市・三原市・福山市・呉市等地図	1,273
	〃	絵葉書	1,233
22年度	木村恒氏旧蔵文書(200602)	幕末広島藩海防絵図	25
	三吉鼓家文書(199708)	はね踊りの図(山口素綱画)	5
	竹内家文書(198801)	四日市町並絵図	14
	竹内家文書(198801)	賀茂郡往還筋景色絵図	12
	山田家文書(198810)	広島城下絵図(享和元年)	11
	保田家文書(199603)	広島城下絵図(寛永年間)	61
	広島県広報写真	広報用各種写真	74,580
23年度	広島県移住史関係写真	広島県知事歓迎会写真	9
24年度	行政文書中の写真	被爆直後と復興の様子, ほか	1,102
	厳島神社文書・野坂家文書(広島県史複製資料)		7,281
	檜崎修策氏収集資料(201104)	安芸津新報・芸備日日新聞・中国新聞	3,338
合 計			88,944

2 整理

- (1) 行政文書 行政文書は、完結後30年度を目途に再選別を行い、保存することになった文書について、件名目録(文書一件ごと、すなわち各起案文書、収受文書ごとの目録)を作成し、簿冊ごとに概要を記述する。平成24年度は、720冊について整理を行った(件名入力数は11,641件)。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	720
件名入力数	11,641

- (2) 行政文書(長期保存文書)

平成21～23年度に緊急雇用対策基金事業によって作成した長期保存文書の件名目録を、文書の類型(シリーズ)ごとに整理し、類型別の目録(庁内用)を作成した。また、劣化した文書整理ケースの交換など、保存のための手当てを引き続き行った。

- (3) 行政資料 行政資料については、各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集したもの、当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区 分	整理点数
広島県発行	1,000
市町村発行	215
国発行	197
その他発行	619
合 計	2,031

- (4) 古文書 古文書(寄贈寄託文書)の整理については、仮整理(第一次整理)を優先しており、平成24年度は、次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文 書 群 名	整理点数	データ入力件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村 竹内家文書		4
198819	安芸国高宮郡南原村 重清家文書	360	581
199103	備後国尾道町 渋谷家文書		6
199109	広島市 広島銀行「創業百年史」編纂資料	2	2
199504	広島市 保田八十吉氏収集文書	3	3
199603	広島市 保田家文書		161
199808	安芸国広島城下京橋町 保田(義郎)家文書		23
200407	広島市 長船友則氏収集資料	206	205
200612	安芸国賀茂郡竹原町 吉井家文書	194	532
200708	安芸国佐伯郡海老塩浜 山中家文書	100	101
200801	備後国恵蘇郡 宮内村庄屋文書	8	8
200804	安芸国広島浅野家中 橋本家文書	12	12
201208	広島県安佐郡古市町 二五田亀一文書	11	11
	合 計	896	1,649

整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料1点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を1つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

3 利用

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 容					利用券 発行数
			閱 覧	利用相談等	見 学	展示観覧	講座等	
平成23年度まで	6,864	113,114	22,622	7,834	4,330	35,269	43,059	4,880
平成24年4月	24	481	93	22	3	190	173	17
5月	24	522	114	30	3	126	249	28
6月	26	421	103	17	7	52	242	18
7月	25	703	120	36	6	313	228	26
8月	27	538	142	50	25	207	114	19
9月	23	614	90	27	19	193	285	12
10月	26	664	109	26	14	291	224	17
11月	22	458	80	27	77	141	133	9
12月	22	346	71	28	0	115	132	9
平成25年1月	22	438	92	18	0	138	190	15
2月	23	474	129	15	18	122	190	14
3月	25	401	135	23	1	83	159	25
計	289	6,060	1,278	319	173	1,971	2,319	209
合 計	7,153	119,174	23,900	8,153	4,503	37,240	45,378	5,089

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総数(冊)	内 訳						複写枚数 (枚)
		行政文書	行政資料	図 書	開架図書	古文書	複製資料	
平成23年度まで	113,168	7,251	2,123	18,022	2,435	44,818	37,354	372,666
平成24年4月	430	18(29)	2	125	11	89	156	740(75)
5月	751	10(78)	16	99	64	282	202	1,891(222)
6月	533	15(31)	28	52	18	297	92	1,741(9)
7月	528	24(42)	3	69	12	158	220	238(629)
8月	555	18(36)	31	74	18	256	122	1,130(783)
9月	460	67(48)	13	66	19	135	112	1,571(8)
10月	496	21(38)	16	138	22	155	106	1,253(19)
11月	456	1(42)	0	119	17	206	71	478(0)
12月	213	19(43)	11	9	3	74	54	197(10)
平成25年1月	451	31(8)	0	10	3	94	305	451(54)
2月	368	4(24)	4	86	30	122	98	806(885)
3月	938	251(84)	6	53	18	356	170	7,067(62)
計	6,179	479(503)	130	900	235	2,224	1,708	17,563(2,756)
合 計	119,347	7,730	2,253	18,922	2,670	47,042	39,062	390,229

行政文書欄の()は、現用の長期保存文書の県職員の利用を外数で示した。複写枚数欄の()は、デジタルデータの複写申請があった点数を示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位：人，%)

区 分	平成21年度まで	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合 計	割 合	
県内	広島市内	2,224	106	100	97	2,527	49.6
	広島市外	1,301	63	51	50	1,465	28.8
	計	3,525	169	151	147	3,992	78.4
県 外	912	46	64	60	1,082	21.3	
外 国	11	0	2	2	15	0.3	
合 計	4,448	215	217	209	5,089	100.0	

(4) 職業別利用券発行者数

(単位:人,%)

区 分	平成21年度まで	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合 計	割 合
会社員	788	29	50	22	849	16.7
自営業(農業を含む)	141	6	8	7	162	3.2
公務員	604	25	19	17	665	13.1
小中高校教員	144	3	3	4	154	3.0
大学教員	542	29	34	33	638	12.5
学生	654	5	10	11	685	13.5
大学院生	317	17	14	15	363	7.1
無職(不明を含む)	1,293	101	79	100	1,573	30.9
合 計	4,448	215	217	209	5,089	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位:人・%)

区 分			平成21年度まで	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合 計	割 合
10~	男	計	57	0	0	0	57	2.2
	女	計	56	1	0	0	57	
20~	男	計	687	9	16	22	734	22.7
	女	計	392	9	10	10	421	
30~	男	計	633	26	22	17	698	16.2
	女	計	114	5	5	1	125	
40~	男	計	585	23	33	19	660	15.8
	女	計	121	13	7	5	146	
50~	男	計	476	29	26	25	556	13.3
	女	計	92	9	6	12	119	
60~	男	計	655	38	46	39	778	16.9
	女	計	62	4	5	10	81	
70~	男	計	457	43	38	44	582	12.0
	女	計	24	2	1	4	31	
不明	男	計	28	3	2	0	33	0.9
	女	計	9	1	0	1	11	
合計	男	計	3,578	171	183	166	4,098	100.0
	女	計	870	44	34	43	991	

(6) 文書の貸出し(文書の展示のみ)

- ・(財)広島市未来都市創造財団 広島城(企画展「旅人の見た安芸」)平成24年4月14日(土)~5月27日(日)(竹内家文書1点,保田義郎家文書5点,野坂家文書1点,波多野家文書1点)
- ・(株)広島銀行江波支店(江波支店50周年記念ロビー展)平成24年7月1日(日)~11月30日(金)(広島銀行「創業百年史」編纂資料2点)
- ・福山市市長公室秘書広報課市史編さん室 企画展示「蘭草の今昔(戦後編)」平成24年10月2日(火)~11月30日(金)(行政文書1点,行政資料1点)
- ・品川区立品川歴史館(特別展「品川鉄道事始 陸蒸気が品川を走る」)平成24年10月14日(日)~11月25日(日)(小野家文書4点)
- ・三原市経済部観光文化課(平成24年度三原市秋の企画展「大内コレクション名筆展 日本史を飾った人々」)平成24年11月1日(木)~25日(日)(大内基康氏収集文書2点)
- ・尾道商工会議所(尾道商工会議所創立120周年記念特別展)平成24年11月27日(金)~平成25年1月9日(水)(広島銀行「創業百年史」編纂資料21点)
- ・尾道市教育委員会(おのみち歴史博物館特別展「尾道の豪商 橋本竹下」)平成24年11月27日(火)~平成25年1月14日(月)(橋本家文書9点)
- ・広島銀行吉島支店(吉島支店50周年記念ロビー展)平成25年2月18日(月)~3月22日(金)(広島銀行「創業百年史」編纂資料1点)
- ・広島銀行己斐支店(己斐支店110周年記念ロビー展)平成25年6月3日(月)~6月28日(金)(広島銀行「創業百年史」編纂資料3点)

4 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 収蔵文書展

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
広報資料からみた広島県政の歩み 1970～2000	荒木	平成24年3月26日～6月9日	129点	424人
「海の道」の近世～瀬戸内の景観と生活・交流の歴史～	西向	平成25年3月25日～6月8日	82点	596人

イ 県庁・ギャラリー展示

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
広報資料からみた広島県政の歩み 1970～2000	荒木	平成24年11月5日～11月16日	80点	185人

ウ 常設展

常設展ではパネル展示のほか、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
広島県の歴史風景	西向	平成24年7月2日～9月29日	251点	713人
ようこそ 江戸時代の厳島へ!	西村	平成24年10月9日～12月27日	54点	547人
堀江家の古文書	長澤	平成25年1月11日～3月15日	12点	343人

(2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	平成24年6月2日(土)13時30分～15時30分
会 場	広島県情報プラザ第1研修室
講 師	荒木 清二(当館主任研究員)
テーマ	広報資料からみた広島県政の歩み
受講者数	35人

(3) 古文書解説講座の開催

ア 古文書解説入門講座

平成24年6月から10月までの第2・第4土曜日(午前10時30分から午後零時30分までの2時間)に、46名を対象に開催し、70%以上の出席者36名に修了証書を授与した。

回	月 日	担当	内 容
1	6月9日	西村	ガイダンス, 古文書解説の基礎知識
2	6月23日	長澤	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月14日	〃	〃 「三次藩断絶関係文書」
4	7月28日	長澤	古文書取扱講習, 文書館業務説明, 文書館見学
5	8月11日	西向	近世「広島城下商家の文書」
6	8月25日	〃	近世「尾道湊の文書」
7	9月8日	西村	近世「年貢の収納と農民」
8	9月29日	〃	近世「明治維新の村防衛に関する文書」
9	10月13日	〃	近世「広島の安政地震の記録」
10	10月27日	荒木	近代「廃藩置県と武一騒動」, 修了式

イ 続古文書解説入門講座

平成24年7月から平成25年3月までの、毎月第3土曜日(午前10時30分から午後零時30分までの2時間)に、34名を対象に開催した。6回以上の出席者24名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容
1	7月21日	西向	寛延期頃(1748~51)「広島独案内」広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌。
2	8月18日	〃	
3	9月15日	〃	
4	10月20日	長澤	元治元年(1864)~慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に関係して、広島藩が領内に発令した触書類
5	11月17日	〃	
6	12月15日	〃	
7	1月19日	西村	享保4年(1719),安永4年(1775),同5年の広島城下町「堀川町覚書」(堀川町年寄の御用留) ① 在国中の藩主 ② 因地打騒動 ③ 城下町の年中行事
8	2月16日	〃	
9	3月16日	〃	

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町等の職員を対象に例年実施しているが、今年度は、同時期に全史料協全国大会を広島市で実施するため開催しなかった。

(5) 大学等学外実習

ア 放送大学面接授業(広島学習センター,専門科目:人間と文化「図書館・文書館の仕事」)を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成24年5月11日(金)14時~17時		
場 所	文書館研修・会議室		
参加者	放送大学 担当教員 三輪眞木子,放送大学学生 30名		
内 容	講義		
	1 広島県立文書館の事業説明	主任研究員	荒木清二
	2 保存修復業務の説明①	主任研究員	西村 晃
	3 保存修復業務の説明②	嘱託員	下向井祐子
	4 館内見学	副主任研究員	西向宏介

イ 県立広島大学「博物館実習」授業を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成24年5月24日(木)16時20分~17時50分		
場 所	文書館研修・会議室		
参加者	県立広島大学人間文化学部国際文化学科 担当教員 松井輝昭・大知徳子 県立広島大学学生 22名		
内 容	講義		
	1 文書館の業務説明と収蔵文書展見学	主任研究員	荒木清二
	2 古文書の取扱い方	主任研究員	西村 晃
	3 館内見学	副主任研究員	西向宏介

ウ 安田女子大学「古文書学実習」を引受け、次のとおり実施した。

日 時	平成24年9月12日(水)9時45分~16時30分		
場 所	広島県情報プラザ第3研修室,文書館研修・会議室,閲覧準備室		
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 鈴木幸夫,高木久史 安田女子大学文学部日本文学科3年 55名		
内 容	講義		
	1 ガイダンス	主任研究員	荒木清二
	2 文書館学概論	主任研究員	荒木清二
	3 古文書の収集・整理・保存	総括研究員	長澤 洋
	4 文書館の保存・修復	主任研究員	西村 晃
	5 館内見学	副主任研究員	西向宏介

(6) 「広島県立文書館だより」の発行

号	内 容
37号 (平成25年3月発行)	【表紙】 「中世の宮座関係文書 大宮八幡宮神主堀江家文書から」 総括研究員 長澤 洋
	【寄稿】 「広島県重要文化財に指定された広島県深安郡山野村役場文書」 広島大学非常勤講師 棚橋久美子
	【収蔵文書展に寄せて】 瀬戸内海和歌の旅 副主任研究員 西向 宏介
	【収蔵文書の紹介】 広島 の戦災復興に関する行政文書について エルダー主任 安藤 福平
	【第38回全史料協】 全国(広島)大会の開催 主任研究員 西村 晃
	【その他】 平成23年度に収集した古文書 平成23年度の主なできごと

(7) 第7回中国四国地区アーカイブズウィーク（6月1日～7日）

第7回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のような行事を実施した。行事の広報のためにポスター・ちらしを作成した。

- ア 収蔵文書展「広報から見た広島県政の歩み 1970～2000」平成24年3月26日(土)～6月9日(土)
- イ 文書館講演会「広報から見た広島県政の歩み 1970～2000」(6月2日) 受講者35人
- ウ 文書館書庫見学(6月2日) 参加者7人
- エ 古文書解読入門講座(6月9日～10月27日 計10回) 受講者46人

(8) 芸備地方史研究会 歴史講座「広島県の歴史」の後援

2012年度 芸備地方史研究会 歴史講座「広島県の歴史」を後援し、次のような講座を、平成25年1月から平成25年5月まで(午前10時から11時30分までの1時間30分)、当館の研修会議室で開催した。

- 第1回 1月12日(土)「蒙古襲来と厳島神社」
(講師 県立広島大学教授 松井輝昭) 受講者55人
- 第2回 2月9日(土)「大内義隆の安芸国支配」
(講師 益田市教育委員会文化財課・歴史文化研究センター主任主事 中司健一)
受講者53人
- 第3回 3月23日(土)「二宮就辰と広島城」
(講師 県立広島大学非常勤講師 光成準治) 受講者51人
- 第4回 4月13日(土)「近世たたら製鉄業と地域社会 生活を支えた鉄山稼ぎ」
(講師 広島大学 笠井今日子) 受講者52人
- 第5回 5月25日(土)「明治・大正期の備後地方における在来産業史断章 葉煙草・綿織物を中心に」(講師 広島大学教授 勝部真人) 受講者31人

5 研究

研究成果をまとめ、「広島県立文書館紀要」第12号を発行した。

年月	平成25年3月
内容	《文書館業務論》 「広島県立文書館における長期保存文書の整理について」 主任研究員 荒木清二 主任 安藤福平
	《史料研究》 「広島藩家老東城浅野家給知とその文書」 主任研究員 西村 晃 「明治初年の小田県布告について 山野村役場文書から」 総括研究員 長澤 洋 「アーカイブズとしての絵葉書」 副主任研究員 西向 宏介

6 その他

(1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会(広文協)

- ア 総会の開催 平成24年5月30日(金) 13:10~15:10, 県立文書館研修・会議室
事業説明 全史料協全国(広島)大会について
講演 「条例に基づく新たな行政文書管理制度について」
村上 徹(熊本県総務部文書私学局県政情報文書課審議員)
参加者 32名
- イ 役員会の開催 第1回 平成24年5月30日(金) 15:30~16:30, 県立文書館研修・会議室
第2回 平成25年2月6日(水) 15:40~16:10, 安芸高田市役所クリスタルアージュ
- ウ 研修会の開催 第1回 平成24年2月6日(水), 安芸高田市役所クリスタルアージュ・高宮支所
テーマ 「安芸高田市の文書管理の現状と課題」
講師 藤井伸樹(安芸高田市総務課専門員)
参加者 21名
- エ 会報(『広文協通信』)の発行
第22号 平成25年2月6日発行(村上 徹「条例に基づく新たな文書管理制度について」ほか)
第23号 平成25年3月31日発行(高下正晴「公文書管理条例の制定と安芸高田市の文書管理改善活動」ほか)

(2) 全史料協全国(広島)大会

- 期 日 平成24年11月8日(木)・9日(金)
- 主 催 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
- 共 催 広島県, 広島市, 広島県市町公文書等活用連絡協議会
- 後 援 独立行政法人国立公文書館, 中国新聞社, 株式会社中国放送
- 会 場 広島県民文化センター・鯉城会館
- 内 容 (1) 総会
(2) 大会テーマ研究会・研修会
(3) 視察(広島県立文書館, 広島市公文書館)
(4) ポスターセッション
(5) 交流会
- 参加者 268名

(3) 古文書解読同好会の指導と助言

ア 第1グループ 平成5年に結成。毎月第2火曜日(10:30~14:30)に例会開催(11回),平成24年度の会員数は72名。

午前の講師は主任研究員西村 晃。使用テキストは,平成25年2月まで「村上家乗 明治二年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵),同年3月から「村上家乗 文久元年」,午後の講師は,平成24年7月までは会員の新畑末男氏(使用テキストは三原市立図書館蔵蒔山家文書「文政十三庚寅書留」),同年9月からの講師は会員山田道信氏。

イ 第2グループ 平成7年に結成。毎月第3木曜日(13:30~15:30)に例会開催(11回),平成24年度の会員数は69名。

講師は主任研究員西村 晃。使用テキストは,平成24年11月までは享保2年「御巡見衆御尋之事有之,其品二応御返答覚書」(当館蔵竹内家文書)。同年12月からは「村上家乗 安政六年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵)。

ウ 資料集テキストの解読

平成25年度に予定する『広島県立文書館資料集 第8集』に向けて,第1グループが「村上家乗 文久元年」を,第2グループが「同 文久元年 万延元年」を解読した。

(4) インターンシップ実習生の受入

平成24年8月27日(月)から9月7日(金)の間,京都大学総合人間学部総合人間学科3年生,奈良女子大学文学部言語文化学科3年生,比治山大学現代文化学部言語文化学科3年生各1名計3名について,インターンシップとして受け入れた。

県庁改革の取組み,文書館業務の概要の他,行政文書・行政資料・古文書の内容と整理実習,虫菌害被害と書庫環境整備,県庁ギャラリー展示作業などを体験してもらった。

(5) 広島県文書管理に関する解説と施設見学受入れ

5月31日(木) 長崎県総務部総務文書課 3名

8月21日(火) 広島市中区統計調査員協議会 25名

9月10日(月) 広島県高齢者健康福祉大学校18期ウォーキング同好会 18名

10月23日(火) 佐賀県議会議員視察 14名

1月7日(月) 広島大学大学院総合科学研究科「文理融合型リサーチマネージャー養成プログラム」受講大学院生5名,引率者 布川 弘教授(広島大学大学院総合科学研究科)・石田雅春助教(広島大学文書館)

2月20日(水) くじま歴史研究会 18名

(6) レファレンス集の作成

『広島県立文書館レファレンス集』平成23(2011)年度分 を作成し,ホームページに掲載した。

7 業務日誌

- 4月6日(金) 児玉家文書寄贈受入れ(東広島市豊栄町)
 7日(土) 芸備地方史研究会が第4回歴史講座(「近世芸備の港町と地域社会」)
 10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
 総務課新任職員が文書館見学
 19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
 23日(月) 総務課に文書館事業説明
 5月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)大会・研修委員会事務局が大会会場等を視察(9日まで)
 9日(水) 溶解文書引取り
 10日(木) NHK広島放送局が収蔵文書展を取材。昼のローカルニュースで放映
 11日(金) 放送大学面接授業(広島学習センター)「図書館・文書館の仕事」を当館で実施
 12日(土) 芸備地方史研究会が第5回歴史講座(「広島藩の銀札について」)
 14日(月) 広島史料ネット打合せ
 16日(水) 菅原範夫氏収集資料寄贈受入れ
 17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
 22日(火) 韓国KBSが文禄の役における朝鮮義民の抵抗に関する史料についてTV取材
 小林乙蔵家文書寄贈受入れ(広島市中区)
 23日(水) 井口全史料協会長と京都府立総合資料館・西川氏来館
 公用車修理(5月30日まで)
 24日(木) 三原市立図書館職員来館。同館資料目録のDVDを受領
 県立広島大学「博物館実習」学外実習
 25日(金) NHK広島放送局, 米国戦略爆撃調査団の戦意インタビュー調査表のマイクロフィルム閲覧を撮影
 長船友則氏収集資料(200407)の寄託分について, 寄託契約締結
 30日(水) 平成25年度広文協総会と第1回役員会開催
 31日(木) 長崎県総務部総務文書課視察
 6月1日(金) 第7回中国四国地区アーカイブズウィーク(7日まで)
 2日(土) 文書館講演会「広報資料からみた広島県政の歩み」
 5日(火) 文書調査員会議
 広島史料ネット説明会
 7日(木) 全国公文書館長会議出席(東京, 館長, 8日まで)
 9日(土) 古文書解読入門講座(第1回)開講
 11日(月) 収蔵文書展を6月22日まで延長
 12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
 13日(水) 原田仁氏から図書・行政資料を寄贈
 19日(火) 全史料協大会に向けて書庫整理を開始
 20日(水) 全史料協大会・研修委員会出席(東京, 西向)
 入口螺旋階段の手すりにゴム製プロテクタを着装
 21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
 23日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
 25日(月) 県立広島大学人間文化学部松井教授へ広島史料ネットについて協力要請(小寺・西村)
 一般財団法人 行政管理研究センター主催「公文書管理法制セミナー」へ参加(東京, 長澤)
 26日(火) 埋蔵文化財センター伊藤室長へ広島史料ネットについて協力要請(小寺・西村)
 県庁書庫にて行政文書搬入準備(ラベル貼り, 箱詰作業)
 27日(水) 県歴史民俗資料館等連絡協議会出席(北広島町, 西村)
 県庁地下書庫から行政文書と資材を運搬
 7月2日(月) 収蔵文書の紹介展「広島に歴史的風景 文書館収蔵の絵はがきから」開始(9月29日まで)
 4日(水) 行政文書を県庁地下書庫から中間書庫へ運搬
 5日(木) 広島大学文書館へ広島史料ネットについて協力要請(小寺・西村)
 6日(金) 総務課から行政文書(各課保管分)を運搬
 10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
 11日(水) 竹内家文書追加寄贈受入れ(東広島市吉川)
 14日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
 ふれあいチャンネル(ケーブルテレビ)が収蔵文書の紹介展を取材
 17日(火) 広島ケーブルテレビHICATが収蔵文書の紹介展を取材
 地域政策局「平和推進プロジェクト・チーム」担当課長から「ひろしま復興・平和構築研究」へ協力依頼
 18日(水) 中国新聞(広島都市圏欄)に「絵はがき 広島をたどる」「明治から昭和200点展示」記事が掲載
 19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
 21日(土) 続古文書解読入門講座開講
 23日(月) 県教委高校教育指導課から当館未収蔵の平成13・14年度の学校要覧を受領
 24日(火) 小池聖一広島大学文書館長の科研報告会を当館で開催(安藤出席)
 25日(水) 寺岡家文書寄託(福山市沼隈町能登原)
 26日(木) 定例監査(杉野・神原, 於県庁)
 27日(金) 安芸高田市公文書等管理・情報公開・個人情報保護審査会(安藤出席)

- 尼子道竹資料寄贈受入れ
- 28日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 30日(月) 橋本家文書(旧広島藩士)追加寄託受入れ
- 8月2日(木) 新中間書庫候補施設の県農業技術センター(東広島市八本松町)・旧白木高校(広島市安佐北区)・可部独身寮(同)を視察(小寺・荒木)
- 10日(金) 県文化財保護審議会書籍部会委員が、県文化財指定候補の「山野村役場文書」について当館で現地調査、引続き書籍部会を開催。
松浦茂氏所蔵資料寄贈受入れ(松山市)
- 11日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 18日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 21日(火) 広島市中区統計調査員協議会が施設見学
- 25日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 27日(月) インターンシップ学生3名受入(9月7日まで)
- 28日(火) 二五田亀一文書寄贈受入れ(広島市安佐南区)
- 29日(水) 県文化財指定候補の「山野村役場文書」について総務課へ説明
- 30日(木) 広島ケーブルテレビHICATが収蔵文書紹介展を取材
- 31日(金) 井上家文書追加寄託受入れ(山県郡加計)
- 9月3日(月) 国立公文書館アーカイブズ研修1に参加(小寺, 7日まで)
- 8日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 10日(月) 県高齢者健康福祉大学校18期ウォーキング同好会が施設見学
西部県税事務所から選別文書受領, 市町行財政課から昭和20~40年代行政文書を受領
- 11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 12日(水) 安田女子大学「古文書学実習」学外実習
- 14日(金) 県教委文化財課による「山野村役場文書」の現地(福山市山野町)調査へ同行(荒木)
- 15日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 25日(火) 総務課文書グループとファイル管理表見直し協議(県庁, 小寺・荒木・安藤)
- 28日(金) 全史料協会長事務局が大会会場を視察, 大会・研修委員会を当館で開催, その後同委員会が大会会場を視察
- 29日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 10月9日(火) 収蔵文書の紹介展「ようこそ 江戸時代の広島へ!」開始(12月27日まで)
古文書解読同好会(第一グループ)
- 11日(木) 県教委から行政文書を受領し, 12日に中間書庫へ運搬
- 13日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 15日(月) 移管文書の類型や特別閲覧制度について総務課と協議(荒木, 安藤, 神原)
- 16日(火) 広島ケーブルテレビHICATが収蔵文書の紹介展を取材
地下2階書庫(旧消毒室)の書架に耐震金具を取り付け
- 18日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
利用案内を改訂
- 20日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 22日(月) 県文化財保護審議会に出席(自治会館, 安藤)
- 23日(火) 佐賀県議会議員視察
書庫空調設備の撤去, 設置工事を開始(11月16日まで)
- 25日(木) 全史料協広島大会に向けて第1回内部説明会
- 27日(土) 古文書解読入門講座(第10回)及び修了式
- 30日(火) 安芸高田市公文書等管理・情報公開・個人情報保護審査会(安藤出席)
井口全史料協会会長来館
- 11月1日(木) 全史料協大会当日(11/8・9)の臨時休館を全庁掲示板に掲載
- 5日(月) 県庁ギャラリー展「広報資料から見た広島県政の歩み 1970~2000」(16日まで)
- 6日(火) 読売新聞(広島版)に県庁ギャラリー展「懐かしの風景, 街並み, 人...」の記事が掲載
- 7日(水) 中国新聞(文化欄)に収蔵文書の紹介展「江戸期 地域が支えた広島」の記事が掲載
- 8日(木) 全史料協広島大会(9日まで, 文書館は臨時休館)
- 10日(土) 全史料協広島大会参加者が館内見学
- 13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
書庫などにデータロガー(温湿度記録計)の子機を設置
- 17日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 20日(火) 東部農林事務所・東部厚生環境事務所(尾道庁舎)で行政文書を受領
- 21日(水) 堀江家文書寄贈受入れ(京都府長岡京市)
- 29日(木) 中国・四国地区文書館等職員連絡会へ出席(徳島市, 西村, 30日まで)
西部厚生環境事務所広島支所で行政文書を受領
- 12月3日(月) 県文化財保護審議会に出席(県庁, 安藤)
広島県情報プラザ防災訓練
- 5日(水) 総務課文書グループへ長期保存文書の移管などについて協議(11日モ)
- 11日(火) 林家文書寄贈受入れ(広島市佐伯区)
古文書解読同好会(第一グループ)
- 12日(水) 県歴史民俗資料館等連絡協議会出席(河内町, 小寺・長澤)
- 15日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)
- 17日(月) 県立広島工業高校で資料調査を行い, 行政文書を受領

- 林彰三氏収集文書追加寄贈受入れ(廿日
市市)
- 20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 27日(木) 兼田文隆氏所蔵資料寄贈受入れ
- 1月7日(月) 広島大学大学院総合科学研究科大学院生
実習
- 8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
RCCが昭和38年豪雪の関係写真を撮影、
ニュースで放映
- 11日(金) 収蔵文書の紹介展「堀江家の古文書」開
始(3月15日まで)
- 12日(土) 芸備地方史研究会が第1回歴史講座(「蒙
古襲来と巖島神社」)
中国新聞に「旧山野村文書県重文に」「明
治維新や戦争乗り越え残存」の記事が掲
載(その他各朝刊に県重文指定の記事掲載)
- 15日(火) ふれあいチャンネル(ケーブルテレビ)が
収蔵文書の紹介展を取材
- 17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 19日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)
- 22日(火) 広島ケーブルテレビHICATが収蔵文書
の紹介展を取材
国立公文書館アーカイブズ研修Ⅱに参加
(荒木, 24日まで)
- 24日(木) 当館寄託「山野村役場文書」が県重要文
化財に指定
- 25日(金) 閲覧室の掲示板を展示室前ロビーへ移設
- 30日(水) 県立広島工業高校から行政文書を追加受
領
- 2月5日(火) 安芸高田市公文書等管理・情報公開・個
人情報保護審査会(安藤出席)
- 6日(水) 広文協研修会と第2回役員会開催(安芸
高田市役所)
- 7日(木) 総務課文書グループへ「新・文書管理シ
ステム」への織込み要望について協議
初代館長死去に伴い、中国新聞文化欄に
「熊田重邦先生を悼む」(安藤執筆)が掲
載
- 9日(土) 芸備地方史研究会が第2回歴史講座(「大
内義隆の安芸国支配」)
- 12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 13日(水) 県教委文書選別作業
- 14日(木) 全史料協大会・研修委員会出席(水戸, 西
向)
- 15日(金) 県庁文書選別作業開始
- 16日(土) 続古文書解読入門講座(第8回)
- 20日(水) くじま歴史研究会見学(西向)
- 21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
全史料協役員会出席(京都, 館長, 長澤)
- 22日(金) 県庁文書選別作業
全史料協アーキビスト専門職問題セミ
ナーへ参加(岡山, 西向)
- 25日(月) 県庁文書選別作業
- 26日(火) 県庁文書選別作業
- 3月1日(金) 県庁文書選別作業
- 4日(月) 県庁文書選別作業
- 8日(金) 県庁文書選別作業
- 12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
全史料協会長事務局から業務引継
- 15日(金) 『広島県立文書館紀要』第12号発行
『広島県立文書館だより』第27号発行
- 16日(土) 続古文書解読講座(第9回), 同修了式
- 19日(火) 全史料協会長事務局支局を委託業者へ引
継(東京, 長澤・杉野・神原)
- 21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
全史料協ワーキング・グループ会議に出
席(東京, 長澤)
薦田允彦氏収集文書寄贈受入れ(四国中
央市)
- 22日(金) 県教委の行政資料を受入れ
- 23日(土) 芸備地方史研究会が第3回歴史講座(「二
宮就辰と広島城」)
- 25日(月) 収蔵文書「『海の道』の近世～瀬戸内の景
観と交流の歴史」展開始(6月8日まで)
広文協監査
小都勇二資料寄贈受入れ(安芸高田市)
- 27日(水) 広島ケーブルテレビHICATが収蔵文書
展を取材
県文化財保護審議会に出席(県庁, 安藤)

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

昭和62年法律第115号
最終改正 平成11年法律第161号

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国立公文書館法（平成11年法律第79号）の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法（昭和24年法律第127号）の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法（昭和62年法律第115号）の施行に関すること。

附 則（平成11年12月22日法律第161号） 抄

(施行期日)

第1条 この法律は、平成13年1月6日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館（以下「文書館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号
最終改正 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館（以下「文書館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長（以下「館長」という。）は、必要がある

と認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

- 3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

- 2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

- 3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

- 3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供

しないものとする。

- (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

- (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

- 2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

- 2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

- 3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

- 4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

- 2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

- 3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県規則第31号）

（文書等の廃棄等）

第9条 完結文書（第7条第2項の規定により決定された保存年限が30年である完結文書（第4項において「30年保存文書」という。）を除く。）の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては総務課長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。

2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。

3 総務課長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館（以下「文書館」という。）で保存することの適否について文書館の長（以下「文書館長」という。）の審査を受けなければならない。

4 総務課長等又は主務取扱主任は、保存年限の満了した30年保存文書及び前項の審査により、文書館で保存すると決定された完結文書については、それらの文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

附 則（平成24年4月1日規則第35号）抄

（経過措置）

2 この規則による施行前に主務取扱主任が決定した保存年限が長期である文書等の管理については、なお従前の例による。ただし、当該文書のうち、完結年度の翌会計年度の4月1日から起算して30年を経過する完結文書については、総務課長等又は主務取扱主任は、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡すよう努めるものとする。

5 広島県文書等管理規程（抜粋）

（平成13年広島県訓令第5号）

（文書等の廃棄等）

第43条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。

2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該

完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。

3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第11号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

6 広島県監査委員事務局処務規程（抜粋）

（昭和44年監査委員訓令第1号本庁）

（文書等の廃棄）

第37条 完結文書（第11条の4第2項の規定により決定された保存年限が30年である完結文書（第4項において「30年保存文書」という。）を除く。）の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては合同総務課長において、その他のものにあっては監査総括監又は監査管理監において廃棄するものとする。

2 保存年限が満了する前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであつても、合同総務課長の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。

3 合同総務課長、監査総括監及び監査管理監は、第1項の規定により廃棄しようとする文書等（以下「廃棄予定文書」という。）のうち県に関する歴史的資料として重要と認められるものについては、広島県立文書館（以下「文書館」という。）の長（以下「文書館長」という。）に申し出て、文書館で保存することの適否について文書館長の審査を受けるものとする。

4 保存年限の満了した30年保存文書及び前項の規定による審査の結果、文書館で保存すると決定された廃棄文書については、文書館長に引き渡すものとする。ただし、当該廃棄予定文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合は、この限りでない。

= 利用案内 =

1 開館時間

- 月～金曜日 9時～17時
- 土曜日 9時～12時

2 休館日

- 日曜日, 国民の祝日・休日
- 年末年始(12月28日～1月4日)

3 閲覧の仕方

- 初めて利用される方は, 閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- 目録やカードで必要な文書を検索し, 閲覧申請書に必要な事項を記入してカウンターに出してください。一度に利用できる文書は, 5点までです。
- 文書の検索や利用について分からないことがあれば, カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- 文書・図書の館外貸出しは行いません。
- 文書の複写は, 別に許可が必要です。カウンターで所定の手続きをしてください。
- 複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行(ベイシティ宇品経由)バス…広島県情報プラザ前下車

広島港行(紙屋町経由)路面電車…広電本社前下車約500m

広島県情報プラザ内駐車場 利用可能(有料)

もんじょかん 広島県立文書館事業年報 第24号

(平成24年度分)

(平成25年7月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541